

2012年度 英国学派研究 第6回講演会

○講演テーマ：

「戦間期のイギリスにおける国際関係研究へのアプローチ
—E・H・カーの19世紀自由主義批判をめぐって—」

◇講演者：山中 仁美（名古屋商科大学・准教授）

◇司会兼討論者：角田 和広（明治大学・助手）

◇討論者：三牧 聖子（日本学術振興会・特別研究員(PD)）

▼日時：2013年2月25日（月）

13時00分～15時00分（終了予定）

★場所：明治大学リバティタワー
12階 1121教室

JR お茶の水駅、地下鉄神保町駅等より徒歩約5分

詳細は下記大学HPを参照

http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html



○主催：明治大学・英国学派国際関係理論研究プロジェクト

- ・明治大学 2012 年度若手研究（研究・知財戦略機構）
研究タイトル：「国際社会は『存在』するのか—英国学派的理論検証と発展可能性の検討—」
- ・研究代表者：明治大学政治経済学部・助手 角田和広
問合せ先：tribune1112005@yahoo.co.jp（研究代表者宛）
※参加費・資料代無料
- ・後援：英国学派とポスト西洋型国際関係理論研究プロジェクト
科学研究費助成事業 基盤研究 (C)：23530204 研究代表者：立命館大学・教授 佐藤誠
「共生と脱覇権の国際秩序像—英国学派国際関係論による包括的検討」